

特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2008 年度通常総会議事録

1 日時 2008 年（平成 20 年）6 月 15 日（土） 13 時 35 分～15 時 35 分
会場 こうち男女共同参画センター 3 階大会議室

2 正会員総数および出席者数

正会員総数 51 名

出席者数 47 名（うち委任状による出席者 30 名）

議長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印 ・ _____ 印

3 議事次第と審議（報告）の結果

(1) 理事長挨拶

環境の杜こうちは 3 年目に入る。3 年目の今年は、地球温暖化防止の県民会議立ち上げと
いった大きな課題もある。高知の自然を皆で考え、知って、行動していく。そういう支えが
できていく NPO でありたいと思っている。2008 年度に向けて皆と共に歩いていきたい。

(2) 来賓挨拶

(3) 出席者紹介

(4) 議長選出

事務局提案で岩瀬文人氏を推薦し、満場一致で承認。

(5) 議事録作成人及び署名人選任

事務局提案で、議事録作成は事務局、署名人は根木勢介氏、長崎正字氏を、満場一致で選
任。

(6) 会員出席状況の確認

事務局長より現在の正会員数 51 名、出席正会員数 17 名、有効委任状出席 30 名、出席者
計 47 名を報告。二分の一以上出席しており有効に成立しているので審議に入る。

(7) 議案

第 1 号議案 2007 年度事業報告並びに収支決算に関する件

[2006 年度事業報告について]

事務局長が 2007 年度活動総括（総会資料 P2）を読みあげる。

事務局から 2007 年度の事業報告をパワーポイントを使用して、順次報告。

[2007 年度収支決算について]

事務局長から 2007 年度収支予算・決算対比表について説明。（総会資料 P10）

安部監事より監査報告

5 月 26 日に吉村監事と共に会計監査を行った。2007 年度決算につき監査した結果、証書類及び
関係書類と符合し、適正であったことが認められた。

(質疑、意見)

・事業報告のパワーポイントが大変きれいにできていた。ホームページに掲載できないか。
(事務局より) ぜひチャレンジしてみたいと思う。

・メールニュース、えこらぼだよりの情報の入手先と発信先は。

(事務局より) 会員の方より提供をいただく。発信先は会員、センターの行事などに参加して
いただいた方々、高知県地域支援企画員など。

・一村一品で昨年度の全国大会では地方自治体が絡んでいた。高知県の場合、地方自治体が入
っていない。今年はぜひ市町村と NPO が取り組んでいるところと輪を広げてやったらどうか。
(事務局より) 昨年の問題点として、隠れた事例の発掘が目的だったのに、自治体選ばれた。
いくつかの都道府県センターより意見が出されている。今年は各自治体から推薦をいただき

たいと考えている。

- ・収支予算・決算対比表の▲印の入れ方。増えているところに入れていく。増減をそろえる。
(事務局より) オーバーしたものに▲印を入れていく。
- ・給与手当、給料手当とあり、言葉として意図があるのかどうか。
(事務局より) 確認して理事会で報告する。

議案第1号議案の事業報告並びに収支決算について、審議の結果、拍手多数により承認された。

(8) 報告

第1号 2008年度活動方針・計画について

[2008年度活動方針について]

理事長より 2008年度活動方針。えこらぼ部会、地球温暖化防止センター部会の各部長より方針を説明。

(質疑・意見交換)

(事務局より) 運営体制について説明。本年度、温暖化防止県民会議が加わる。

(事務局より) 県民会議について説明。県民こそって温暖化防止活動に参加できるような組織を高知県がイメージ。どういう形で作りあげていくかの姿を今、準備委員会を立ち上げて会を重ねている。

(高知県文化環境部環境共生課 箭野雅美 課長より)

民主導で環境保全活動の輪がひろがることを期待している。今こそ何かをしなければならぬという思いを持っていただいているのではないかと。会でいろいろな意見を聞きながら、9月の発足までにご意見をちょうだいして具体化していきたい。

[2008年度事業計画について]

事務局より事業計画について説明。

(質疑・意見交換)

- ・西の端（東の端も同様）にいて、えこらぼの活動がなかなか見えてこない。高知県自体は地方であるが、地方の中の地方をどのようにお考えか。

(事務局より) 環境見本市は昨年度、西部と中央で実施。年2回の中で東へ行ったり西へ行ったりしている。一村一品において、県内ブロック大会を東部、西部で盛り上げていきたい。推進員の研修講座も西部や東部で行うなど、ブロック単位で対応するようしている。

- ・いきものみつけはおもしろそう。温暖化が100%原因といえるものではないが、現実としてデータを把握することだが、予算はどうか。

(担当より) 今までセミとかカエルとかいつ頃鳴いたとか見たとか全国一斉調べなどがあった。今年は地球温暖化につながるような県民が注目するツールとして、自分たちがどうしたらいいかを見直すものとして取り組みをし、わかりやすい指標を選んでみつけてみるというようなことを考えている。

(事務局より) 今年の予算は、簡単なことを調べる程度。

- ・事業報告のパワーポイントはわかりやすかった。高知県東部や西部へいくときに、環境の杜こうちがこういったことをしているというのをPRする場、時間があればと思う。
- ・県民会議と聞くと、一般に学識経験者とか（入っていいかどうかは別）が入って、9月より始めるのがいいのではないかと。

(事務局より) どういう形になったら県民会議としていいか、どういった方たちがどう立ち上げたらいいかを議論している。部門ごとの対策というより県民運動として皆でできるプラットフォームとしてどういう形がよいか議論をしているところ。

- ・ 県民会議には皆、関心がある。
- ・ 以前、温暖化防止推進センターと似たような組織があった。

(高知県文化環境部環境共生課 箭野雅美 課長より)

実行力を高める組織として転換を図る。県側に思いがあるが県民こぞって参加できる組織がどういう形がよいかの話を重ねている。

- ・ 外から評価する立場として、情報発信のターゲットをどこに向けているか。県外、国に向けてほしい。官主導、民主導というより高知県全体が主導ということ。高知県全体が環境モデル県になるべきだろうし、高知県全体でしていること、環境の杜こうちでしていることをホームページで検索をかけてヒットするようなものにしていただきたい。

報告第1号 2008年度活動方針・計画について承認された。

(地球温暖化防止センター部会長より訂正箇所)

総会資料 P27 のスケジュール表。2 の推進員等研修事業で、○と●と◎の表示で訂正。

○は基礎講座。6/30→6/28 に訂正。●は応用講座で 7/12、9/13、10/4 に実施。10/4 は◎→●に訂正。◎は企画立案講座で 7/5 に実施、その後は自分たちで実施するもの。11月の●は削除。

第2号 その他について

[今後の広報のあり方について]

- ・ ①国の広報に載せてもらう②各自が発信する(一人では限界がある)③公的なもの(冊子も含め)誰をターゲットにしているか④送っているだけでは見てもらえない。じっくり話に行く⑤国が行うシンポジウムには出席する⑥国に知らせることで再度地方に戻ってくる。
- ・ 環境で類似の活動をしている団体でホームページを作成しているところにリンクをはっていただく。
- ・ 高知県の環境も森林も一緒になってできないか。検討していただきたい。
- ・ ①何かをするときに事前に調べるがヒットしない②断片的にイベントなどをしたはあるが、まとまった報告がない③地域の人とリンクや情報を発信する仕組み
- ・ 高知県発行の情報誌に数行でもいいから掲載されないか。
- ・ どんな事業所、団体もどこに流したらいいかという人を見つけるのが大変。自分の団体や個人で環境に関する何を何らかの方法でえらぼの発信ができるような方法があればいい。一般の方へはその後、ゆっくりと考えていってはどうか。

(事務局より) 会員内で情報が行き渡っていない。会員の情報整理をしているところ。こういった活動に参加していただいている方に、ぜひ広報と一緒にしていきたい。広報に強い方をぜひ紹介していただきたい。知恵をお願いしたい。広報委員会なるかどうかはあるが、ぜひ参加をお願いしたい。

(9) すべての議決事項並びに報告事項が了承され、議長はその任を降りた。

議長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印 ・ _____ 印